

第51回日本東洋心身医学研究会

プログラム

開催日時

平成27年3月7日(土) 12:40~17:55

会場

品川インターシティホール

〒108-0075 東京都港区港南2-15-4

3/7(土)10:00以降 03-5479-0750

* 緊急連絡先

TEL: 03-5418-7773 (3/6 (金) 17:00~3/7 (土) 10:00)

第51回日本東洋心身医学研究会会長 井出 雅弘

(医療法人明和会 札幌明和病院)

共催：日本東洋心身医学研究会  株式会社 ツムラ

©日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス
<http://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/>

第51回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

12:40	
12:45	開会の辞
12:55	EBM作業チーム報告〈10分〉
13:35	一般演題セッションⅠ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)
14:15	一般演題セッションⅡ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)
14:55	一般演題セッションⅢ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)
15:05	休憩〈10分〉
15:10	日本東洋心身医学研究会研究奨励賞〈5分〉
15:40	会長講演〈30分〉
16:20	特別講演〈40分〉
16:30	休憩〈10分〉
17:10	一般演題セッションⅣ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)
17:50	一般演題セッションⅤ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)
17:55	閉会の辞

第51回日本東洋心身医学研究会 プログラム

◆ 会期：平成27年3月7日(土) 12:40～17:55

◆ 会場：品川インターシティホール 東京都港区港南 2-15-4

◆ 第51回会長：井出 雅弘（医療法人明和会 札幌明和病院）

開会の辞 第51回 会長 井出 雅弘（医療法人明和会 札幌明和病院）（12:40～12:45）

■ EBM 作業チーム報告（12:45～12:55）

座長：岡 孝和（九州大学）

「冷え症の漢方治療に関するエビデンスについて」

東京女子医科大学 東洋医学研究所 木村 容子

■ 一般演題 I（12:45～13:25）

座長：福永 幹彦（関西医科大学）

1. 桂枝湯が奏効した上衝の症状（ほてり）の2症例

横浜市立大学 神経内科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾

○中江 啓晴¹⁾、小菅 孝明²⁾、熊谷 由紀絵²⁾、田中 章景¹⁾

2. 失声症に漢方薬が有効であった1症例

東京北医療センター¹⁾、東京ベイ浦安市川医療センター²⁾、野木病院³⁾

協和中央病院東洋医学センター⁴⁾、筑波大学附属病院⁵⁾

○岡村 麻子^{1) 2) 4)}、玉野 雅裕⁴⁾、加藤 士郎^{3) 4) 5)}

3. 漢方薬およびアリピプラゾール内用液とTEGでのアドバイスが奏効した思春期危機の一症例

まきメンタルクリニック 西崎 真紀

4. 高齢の入院患者のせん妄に対する漢方薬とramelteonの有用性

京都第一赤十字病院精神科（心療内科）¹⁾

前 京都第一赤十字病院精神科（心療内科）²⁾

京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学³⁾

○名越 泰秀¹⁾、岡本 恵¹⁾、小川 奈保¹⁾、渡邊 明²⁾、井上 彩子¹⁾、福居 顯二³⁾

5. 幼時から難渋していた、喘息・アレルギー鼻炎に

ツムラ苓甘姜味辛夏仁湯を中心とした漢方で略治した3兄弟について

吉峰病院¹⁾、前原病院²⁾、宮野病院³⁾

○高口 眞一郎¹⁾、前原 敬悟²⁾、宮野 恭匡³⁾

■一般演題II

(13:35 ~ 14:15)

座長：中井 吉英（洛西ニュータウン病院）

6. うつ病治療におけるアロマセラピーと漢方薬の試み

医療法人山口病院（川越）¹⁾

日本大学医学部内科学系統合和漢医薬学分野²⁾

東京女子医科大学東洋医学研究所³⁾

日本大学医学部精神医学系精神医学分野⁴⁾

○若槻 晶子¹⁾²⁾、矢久保 修嗣¹⁾²⁾、奥平 智之¹⁾²⁾³⁾、山口 聖子¹⁾、芝 恵美子¹⁾²⁾

萩原 遥¹⁾²⁾、原 宏明²⁾、竹野 良平²⁾、大賀 健太郎¹⁾⁴⁾、根本 安人¹⁾²⁾⁴⁾

7. パニック障害 (PD) に合併した慢性疲労症候群 (CFS) 類似症状に対し、 漢方薬による不通則痛・不栄則痛の治療が有用であった 1 例

玄気堂桑園内科クリニック¹⁾、北海道漢方医学センター 北大前クリニック²⁾

○杉本 久¹⁾、本間 行彦²⁾

8. 夏季に増悪するパニック障害患者への漢方薬の臨床効果

国立国際医療研究センター 心療内科¹⁾、五百山クリニック²⁾、赤城高原ホスピタル³⁾

○星野 隆之¹⁾²⁾³⁾、星野 綾美²⁾、豊田 彩花¹⁾、川口 容子¹⁾、苅部 正巳¹⁾

9. 心身症領域における桂枝加竜骨牡蛎湯を中心とした漢方治療の有用性

岐阜県総合医療センター 産婦人科・漢方外来 佐藤泰昌

10. 強迫行為としての勉強行動と複数の心理的要因から厥陰病に陥った一女兒例

株式会社 麻生 飯塚病院 漢方診療科¹⁾、もち東洋クリニック²⁾

○上田 晃三¹⁾、前田 ひろみ¹⁾、伊藤 ゆい¹⁾、吉永 亮¹⁾、土倉 潤一郎¹⁾

井上 博喜¹⁾、矢野 博美¹⁾、犬塚 央¹⁾²⁾、田原 英一¹⁾

■一般演題III

(14:15 ~ 14:55)

座長：山岡 昌之（日本摂食障害治療研究所）

11. 抑肝散の適応と治療効果判定のための問診表の作成について

埼玉医科大学 神経内科

○深谷 大地、光藤 尚、相馬 直人、平山 真紀子、溝井 令一
中里 良彦、荒木 信夫、山元 敏正、磯部 秀之

12. 西洋薬中心に加療された患者に対し、 随証的漢方治療を行い症状改善を見た過敏性腸症候群の一例

近畿大学医学部附属病院 心療内科

○高橋 史彦、奥見 裕邦、村田 昌彦、酒井 清裕

13. 過敏性腸症候群により進級が危なくなった女子高生に漢方治療を試みた一例

北海道大学病院婦人科¹⁾、札幌マタニティ・ウィメンズ南1条クリニック²⁾、手稲溪仁会病院産婦人科³⁾

○小林 範子¹⁾、八重樫 稔²⁾、藤野 敬史³⁾、櫻木 範明¹⁾

**14. アルツハイマー型認知症患者の難治性便秘とイライラ感、
易怒性に対し漢方製剤が奏効した 1 例**

医療法人社団豊南会香川井下病院 神経内科¹⁾、同・内科²⁾

○佐々木 石雄¹⁾、井下 謙司²⁾

15. 真武湯が身体症状とともに精神症状に奏効した 2 症例

香川県立保健医療大学 看護学科¹⁾、鈴木レディースクリニック²⁾

○塩田 敦子¹⁾、鈴木 恵子²⁾

《 休 憩 》

(14:45 ~ 15:05)

日本東洋心身医学研究会研究奨励賞授与

(15:05 ~ 15:10)

■会長講演

(15:10 ~ 15:40)

座長：末松 弘行（名古屋学芸大学）

「現代西洋医学と東洋医学の融合について、私なりの試み」

医療法人明和会 札幌明和病院 井出 雅弘

■特別講演

(15:40 ~ 16:20)

座長：井出 雅弘（医療法人明和会 札幌明和病院）

「漢方は科学であるということ」

北海道漢方医学センター北大前クリニック 院長、北海道大学 名誉教授 本間 行彦

《 休 憩 》

(16:20 ~ 16:30)

■一般演題Ⅳ

(16:30 ~ 17:10)

座長：杵渕 彰（青山杵渕クリニック）

16. 塩酸ゾルピデム服用後の睡眠随伴症状（夢遊病）に甘草瀉心湯が有効であった症例

札幌マタニティ・ウィメンズ南1条クリニック 八重樫 稔

17. 漢方治療と認知行動療法を行い奏効した耳鳴・めまいの 1 例

鹿児島厚生連病院 心療内科¹⁾、鹿児島大学病院 心身医療科²⁾、鹿児島大学病院 漢方診療センター³⁾

○福 祐貴¹⁾²⁾、網谷 真理恵¹⁾²⁾³⁾、石神 睦子¹⁾²⁾、木下 和久²⁾、森永 明倫²⁾³⁾

山口 孝二郎³⁾、網谷 東方²⁾、浅川 明弘²⁾、乾 明夫²⁾³⁾

18. 心因性の意識消失と高血糖で救急入院し、

東洋医学的治療と西洋医学的治療とが有効であった一例

愛知厚生連 知多厚生病院 ○西川 菜摘、丹村 敏則

19. 西洋治療に理気剤の追加投与により身体症状が改善した血液透析患者の2例

えのもとクリニック¹⁾、センブククリニック²⁾

○福原 慎也¹⁾、榎本 康博¹⁾、千福 貞博²⁾

**20. 重症呼吸不全による抑うつ状態が誘因と考えられた経口摂取不良の改善、
呼吸苦の緩和に東洋医学と西洋医学の融合が有効であった2例**

愛知県厚生連 知多厚生病院 内科 丹村 敏則

■一般演題 V

(17:10 ~ 17:50)

座長：芦原 睦（中部労災病院）

21. 脳幹梗塞後の下肢疼痛や手のしびれ感など多種の症状に対して漢方薬が有効であった1症例

しもむら内科クリニック¹⁾、大阪医科大学附属病院 総合内科²⁾

○下村 裕章¹⁾²⁾、浮村 聡²⁾

22. 構音障害を伴った顎関節症と思われる一例

ひろはし薬局 廣橋 義和

23. 癌化学療法をめぐる心の葛藤や二分割思考がもたらした舌痛と顎関節症の2例

トヨタ記念病院 歯科口腔外科¹⁾、中部労災病院 心療内科²⁾

○牧野 真也¹⁾、町田 純一郎¹⁾、阿部 友亮¹⁾

安井 敬祐¹⁾、来川 歩未¹⁾、芦原 睦²⁾

24. 周術期の口腔疾患に対する漢方薬の使い方

舞鶴共済病院 歯科口腔外科 岡本 孝博

25. 抜歯後の違和感に対する漢方治療

大阪歯科大学歯科医学教育開発室¹⁾、王医院²⁾

○王 宝禮¹⁾、益野 一哉¹⁾、王 龍三²⁾

閉会の辞 第51回会長 井出 雅弘（医療法人明和会 札幌明和病院）

(17:50 ~ 17:55)

会場案内図



電車（JR在来線・新幹線および京急）でご来館の方法

- ①JRおよび京急で『品川駅』下車。港南口へお進みください。
- ②港南口を出ますと、そのまま品川インターシティ2Fのスカイウェイに続く歩道橋があります。
- ③品川インターシティA棟の楕円形のビルがあり、手前の壁面にビル名の表示があります。
※ステンレスの看板の矢印にそって、スカイウェイを奥に直進してください。
(A棟ビル内には入らず、セントラルガーデン沿いのスカイウェイをお進みください。)
- ④ホールの案内がありますので、階段を下り、自動ドアを入るとホールの正面入口がございます。
(ホールはC棟となりのホール棟でございます)

*一般講演は発表6分、質疑2分とします。

*日本心身医学会認定医・専門医の更新に必要な単位：出席3単位

*日本心療内科学会認定心療内科専門医の更新に必要な研修単位：出席2単位

*参加費：2,000円（当日、受付にて徴収させていただきます）

*学術集会終了後、懇親会を予定しておりますのでご参加ください。

学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

株式会社ツムラ 学術企画部内

TEL：03-6361-7187（直通）

FAX：03-5574-6668